

# ISA UPS パワーガードマンと PRIMEPOWER および PRIMERGY との接続試験報告書

平成 18 年 3 月  
株式会社アイエスエイ

## 1. 検証目的

UNIX サーバ PRIMEPOWER および IA サーバ PRIMERGY において弊社 UPS、パワーガードマンが正常動作する事を確認する

## 2. 検証場所

Platform Solution Center

## 3. 検証日

平成 18 年 3 月 1 日 ~ 2 日

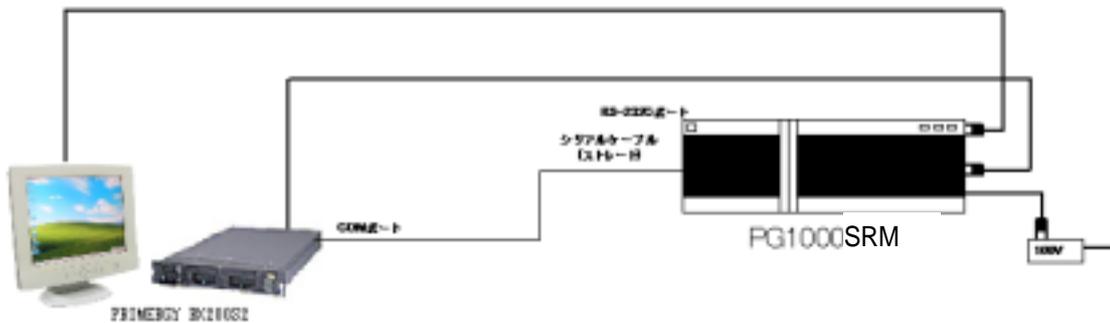
## 4. 使用機器 : OS : 使用ソフトウェア

使用機器	OS	ソフトウェア
PRIMERGY RX200S2	Windows Server 2003EnterpriseX64 Edition	PG パワーモニタ for Windows (UPS 管理ソフトウェア)
PRIMEPOWER250	Solaris 10 OS 3/05	PG パワーモニタ for UNIX/Linux (UPS 管理ソフトウェア)

## 5. 使用 UPS

- ❖ PG1000SRM (1KVA 1U ラック型 UPS)
- ❖ PG1500RM (1.5KVA ラック型 UPS)

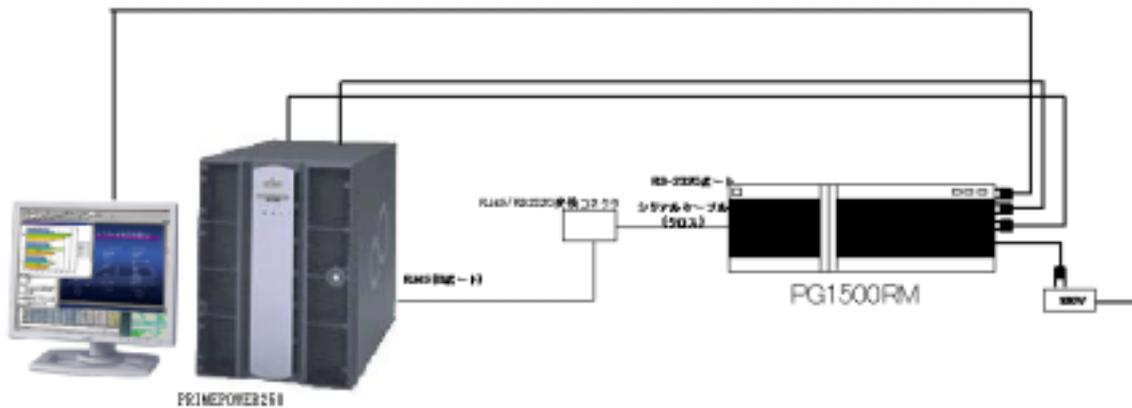
## 6. 機器接続図



### ○ PRIMERGY RX200S2 ( Windows2003 Server )

- ❖ 出力より TFT の電源、サーバの電源をとる
- ❖ RS-232C ポートとサーバの COM ポートをシリアルケーブル (UPS ケーブル) に接続
- ❖ サーバに UPS 管理ソフトウェアをインストール
- ❖ UPS の AC 電源出力断までの時間 (秒) を 120 秒に設定 (デフォルト 120 秒)

### ○ PRIMEPOWER250 ( Solaris 10 OS 3/05 )



- ❖ 出力より TFT の電源、サーバの電源をとる
- ❖ RS-232C クロスケーブルを RJ45 に変換してサーバ RJ45 ポートに接続
- ❖ サーバに UPS 管理ソフトウェアをインストール
- ❖ UPS の AC 電源出力断までの時間 (秒) を 120 秒に設定 (デフォルト 120 秒)

## 7. 試験内容

- PRIMERGY RX200S2
  - ❖ UPS 管理ソフトウェアのインストール・アンインストールが正常に行われるかを検証
  - ❖ 指定時間以上の停電継続にてサーバ自動シャットダウンが行われるかを検証
  - ❖ UPS 管理ソフトウェアスケジュール機能にてサーバ停止、起動が行えるかを検証
  
- PRIMEPOWER250
  - ❖ UPS 管理ソフトウェアのインストール・アンインストールが正常に行われるかを検証
  - ❖ PRIMEPOWER250 機能である自動電源制御機能(Auto Power Control System:APCS) 復電モード設定を ON、AUTO, OFF に設定した場合のサーバ停止・自動復電動作検証

### ラックマウントテスト

- ❖ PG1000SRM ( 1KVA 1U ラック型 UPS ) が富士通製ラックへマウントできる事を検証
- ❖ PG1500RM ( 1.5KVA ラック型 UPS ) が富士通製ラックへマウントできる事を検証

## 8. 結果

- PRIMERGY RX200S2
  - ❖ ソフトインストール、アンインストールが正常に行われる事を確認しました
  - ❖ 指定時間以上の停電継続でサーバ自動シャットダウンが行われる事を確認しました
  - ❖ UPS 管理ソフトウェアスケジュール機能にてサーバ停止、起動が行える事を確認しました
  - ❖ サーバ起動時に UPS との通信エラーが稀に発生したが、プログラムを修正し解消する事を確認しました

○ PRIMEPOWER250

- ❖ ソフトインストール、アンインストールが正常に行われる事を確認
- ❖ PRIMEPOWER250 自動電源制御機能(Auto Power Control System:APCS)復電モード設定を ON、AUTO, OFF に設定した場合のサーバ停止・自動復電動作検証

(サーバ正常終了:     サーバ自動起動:     サーバ自動起動なし(運転ボタン起動): 無

	ON	AUTO	OFF
停電シャットダウン (init 0)			
停電シャットダウン (init 5)			
復電起動 (init 0)		無	無
復電起動 (init 5)	無	無	無
スケジュール停止 (init 0)			
スケジュール停止 (init 5)			
スケジュール運転 (init 0)		無	無
スケジュール運転 (init 5)	無	無	無

- ❖ サーバ起動時に UPS との通信エラーが稀に発生したが、プログラムを修正し解消する事を確認しました

○ ラックマウントテスト

- ❖ PG1000SRM (1KVA 1U ラック型 UPS) 及び PG1500RM (1.5KVA ラック型 UPS) が富士通製ラックへ問題なくマウント出来る事を確認しました

スタンダードラック搭載写真



## 9.まとめ

上記の通り UNIX サーバ PRIMEPOWER および IA サーバ PRIMERGY 共に弊社 UPS、パワーガードマンが正常動作する事を確認いたしました。

弊社 UPS 管理ソフトウェアは自動シャットダウン以外に、入出力電圧や負荷率などの計測情報の表示や、ログ機能などがあります。

1 KVA の UPS に PRIMERGY RX200S2 を接続した場合、負荷率が 33 から 36%でこのクラスのサーバは 2 台接続可能な事を確認しました。UPS 内部温度は 29 を示しており正常でした。又、富士通製ラック (スタンダードラック及びスリムラック) へ問題なくマウント出来る事も確認しました。

今回、PG1000SRM および PG1500RM にて検証を行いました。その他のラック型 全モデルにつきましても、富士通製ラックへのマウント含め、同一環境にて問題なくご利用いただけます。

## 10.当検証の問い合わせ窓口

- ❖ 株式会社アイエスエイ
- ❖ URL : <http://www.isa-j.co.jp/>
- ❖ 電話番号:03-3208-1243
- ❖ E-mail: [support@isa-j.co.jp](mailto:support@isa-j.co.jp)
- ❖ 担当者 渡辺 千恵子

以上